

会合案内

フォーラム会合のご案内

平成 25 年度

シミュレーションクラスター 炉心プラズマモデリングサブクラスター(平成 25 年度第 1 回)および プラズマ物理クラスター、定常運転・制御サブクラスター(平成 25 年度第 1 回) 合同会合の御案内

シミュレーションクラスター
炉心プラズマモデリングサブクラスター
暫定世話人 林 伸彦 (原子力機構)
暫定幹事 横山雅之 (核融合研)
暫定幹事 畑山明聖(慶應義塾大学)

プラズマ物理クラスター
定常運転・制御サブクラスター世話人
福山 淳 (京都大学)
井手俊介(原子力機構)

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただくとともに、クラスター活動へご関心をお寄せいただき誠にありがとうございます。

核融合エネルギーフォーラム物理クラスターにおいては、ITER およびより広範な核融合エネルギー開発活動のための幅広いアプローチ活動(BA)の一つである計算機シミュレーションセンターに係る実施状況や今後の対応について、炉心プラズマの専門家に加えて、炉工学・材料開発の専門家を交えて、情報を共有し、全日本的な取り組みとしてご意見を伺い、議論するためモデリング・シミュレーションサブクラスター会合を開催しておりました。今回、このモデリング・シミュレーションサブクラスターを、シミュレーションクラスターに格上げし、3つのサブクラスター(核融合計算科学、炉心プラズマモデリング、炉工学炉材料)で構成することになりました。その中の炉心プラズマモデリングサブクラスターでは、上記のシミュレーションセンターの計算機等を活用した炉心プラズマのモデリングに焦点を絞ることになります。

また、この炉心プラズマサブクラスターおよび、プラズマ物理クラスターの定常運転・制御サブクラスターでは、ITER や JT-60SA の炉心プラズマや運転シナリオ、加熱・電流駆動システムに関して、LHD 等も含めた国内の実験及びモデリング研究を横断的に議論し、ITER や JT-60SA へ向けた我が国の主導性を高めて行くことを一つの目的としています。

今回は、お互いに関連する課題を抱えている、炉心プラズマモデリングサブクラスターおよび定常運転・制御サブクラスターを合同で開催し、以下の議論を行う予定です。まず、シミュレーションクラスターとその構成の報告、炉心プラズマモデリングサブクラスターの活動内容の議論、シミュレーションセンターの現状報告を行います。続いて、ITER の予測に必要な統合モデリング活動(IMEG)および、国際トカマク物理活動(ITPA)の「統合運転シナリオ」トピカル物理グループで進められている ITER の各運転シナリオや加熱・電流駆動システムに関する装置間比較実験、関連研究に関する現状報告と議論を行います。また、大学等からの ITPA 活動への貢献や、本サブクラスター及び統合運転シナリオトピカルグループの今後の展望についても議論し、「JT-60SA リサーチプラン」に関しても議論を行

います。

以下に、開催要領を記します。皆様方のご参加、宜しくお願い致します。

記

開催日時:平成 25 年 12 月 20 日 13 時～17 時(核燃焼プラズマ統合コード研究会に引き続いて開催)

開催場所:九州大学応用力学研究所、本館2階大会議室

予定議題:

1)シミュレーションクラスター発足とその構成の報告、炉心プラズマモデリングサブクラスターの活動

内容の議論

2)活動予算と関連する国内活動(申請中も含む)の議論

3)BA-IFERC 計算機シミュレーションセンターの現状報告

4)ITER に於ける統合モデリング(IMEG)活動報告

5)ITPA 統合運転シナリオグループ活動の報告と次回 ITPA 会合への対応の議論

6)JT-60SA リサーチプランに関する議論

7)その他

○問い合わせ先:本会合に関してご質問等ありましたら下記世話人・幹事までお願いします。

炉心プラズマモデリングサブクラスター暫定世話人・幹事

林 伸彦(原子力機構、(029) 270-7370)

横山 雅之(核融合研、(0572) 58-2283)

畑山 明聖(慶應義塾大学、(045) 566-1607)

定常運転・制御サブクラスター世話人

福山 淳(京都大学、(075) 753-5826)

井手俊介(原子力機構、(029) 270-7458)

○申込先:両サブクラスター共通で下記担当までお願いします。

林 伸彦(原子力機構、(029) 270-7370)

○参加申込締切:

平成 25 年 12 月 4 日(水曜日)

・核融合エネルギーフォーラム会員として参加される場合、事前登録(申込)を必ずお願いします。非会員での参加はご遠慮下さい。

・本会合の録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。

(講演者他の同意を得た会合報告や発表資料等を核融合エネルギーフォーラムの下記ホームページに掲載しますのでご覧下さい。)

<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>

・本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。但し、時間の制約などでご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。

- ・コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。
- ・旅費配分等については、ご一任いただきますようお願い申し上げます。
- ・航空機をご利用予定の方は事前に会合幹事までご相談下さい。

主な利用条件は以下です：

- 1) 早期割引チケットの利用
- 2) 特別シートなどの自費負担
- 3) マイレージポイントの私用カードへの登録自粛
- 4) 半券、領収書、印鑑の持参、など(会合幹事宛、後日郵送を含む)。

補1) 会合終了の遅れなど、やむを得ない理由でフライト変更が必要になった場合、申請内容を確認の上、発生した追加費用を支給。

補2) 宿泊ホテルとセットになった切符の利用は不可。

※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意下さい！

----- 参加申込書 -----

シミュレーションクラスター、炉心プラズマモデリングサブクラスター(平成 25 年度第 1 回)および物理クラスター、定常運転・制御サブクラスター(平成 25 年度第 1 回)(合同会合)の御案内

氏名：

フォーラム会員番号：

所属・職位：

連絡先住所・電話：

電子メール：

旅費支給の希望： あり・なし(開催当日分のみ)

附帯用務の有無： あり・なし

出発地()→開催地→帰着地()

コメント欄：

会合への参加や参加に伴う旅費支給はフォーラム会員に限らせて戴きます。まだ入会されておられない方はこの機会に是非ご入会下さい。核融合エネルギーフォーラム入会ご希望の方は、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧ください。入会に当たり会費及び入会費は不要です。

なお、旅費には限りがあり支給できない場合があります。予めご承知置き下さい。

以上